

我が町をみつめて「粕屋町」

飯塚支部 飯塚県土整備事務所 案浦正典

平成 25 年春、福岡県庁に入庁し、飯塚県土に赴任する事が決まった私は、大学生活を過ごした福岡市西区のアパートより、糟屋郡粕屋町の実家へと拠点を移すことになりました。粕屋町から飯塚市への通勤は、片道 30km という長距離に反して、JR 福北ゆたか線の一本で行けるため、座席を確保できさえすれば意外と楽です。(直方行きと言えども、通勤時間帯は座れないことが多々・・・)それが、飯塚市ではなく粕屋町に住むことを選んだ理由の「1 つ」です。最大の理由はやはり、実家が楽だったから・・・。その粕屋町について、読んで頂いた方々が住みたくなるように、良い所だけを絞って紹介したいと思います。

粕屋町は、福岡県の北西部に位置し、西に福岡市、北に久山町、東に篠栗町・須恵町、南に志免町と、1 市 4 町に隣接しています。人口は約 4 万 4 千人(ヤフオクドーム収容人員では足りないくらい)、面積は約 14 万㎡(ヤフオクドーム約 20 個作れるくらい)。また、JR 福北ゆたか線と JR 香椎線、一般国道 201 号、福岡都市高速道路、九州自動車道が走る交通利便性の高い町です。(粕屋町ホームページより)

自然も豊かです。田んぼといってしまうえばそれまでですが、水田の風景は四季折々の表情を見せてくれます。遠く眺めると若杉山、町を東から西へと流れる多々良川と須恵川があります。住んでいた福岡市内と比較すると、粕屋町は田舎・・・いえ、長閑というのが相応しいでしょう。

お店もあります。約 10 年前、広大な平野に突如現れた大型商業施設アエオン、もとい、イオン。当時中学生だった案浦少年には、只々誘惑でしかありませんでした。今では、映画館や本屋、スーパーなどに買い物に行きます。便利です。

公園や体育館もあります。1 周 4.2195km に設定された駕輿丁公園。ジョギングやランニングを始め、春には公園全体を桜が覆い、花見客で賑わい、秋にはよさこい大会が行われるなど、多くの人々に利用されています。子ども向けのアスレチックや(福岡ソフトバンクホークス#6 吉村裕基選手もプレーしたと思われる・・・)野球場も園内にあります。そこに隣接するは、ヤフオクドームに引け劣らない粕屋ドーム。4 面コート・プール・ジム・武道場・弓道場・土俵を有するこれほど充実した施設は、なかなかないと思います。水泳・筋トレ大好きな私は、週 1 で通う程です。

ここまで色々粕屋町について紹介してきましたが、私が最も粕屋町について誇りに思っている事は、町全体の出生率です。合計特殊出生率が 2.01 パーセント(平成 22 年)と全国 4 位で、高齢化社会のいま、子育て世代が多くとても若くて元気の良い町です。福岡市のベッドタウンとして急増した人口も、今は緩やかな増加へと転じていますが、今もなお人口増加率は県内 1 位を誇り、今後も都市化が進むと思われるポテンシャル能力を潜めた町です。また、粕屋町は様々な活動に取り組んでお

り、平成 25 年には志免町・須恵町と協力して、福岡ソフトバンクホークスファームの誘致に参加し、なんと・・・1 次審査で落選してしまいました。こんな粕屋町を私は、すごく誇りに思います。

最後まで私の拙いふるさと紹介にお付き合い頂き、ありがとうございました。みなさん、「粕屋町」に住みたい気持ちになったのでしょうか。まだまだこの他にも町の魅力はたくさんあります、悪い所も然り……。住めば都です。以上、粕屋町と福岡ソフトバンクホークスが大好きな案浦がお送り致しました。



(JR 酒殿駅と若杉山・平成 25 年 6 月撮影)